

令和8年6月1日

保護者の皆様へ

堀江北小学校長 矢部 淳

警報発表時における対応について（お知らせとお願い）

平素より本校教育活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

5月29日より気象庁の防災気象情報が変更になりました。今後、台風や地震などの自然災害が発生する可能性が高まる季節を迎えるにあたり、本校では次のとおり**改訂して**対応いたします。児童の安全確保のため、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

1 気象警報発表時の対応

(1) 午前7時の時点で、次の警報が「鳴門」を含む地域に発表されている場合

【警報・特別警報】

暴風 暴風雪 大雪

臨時休業

【**警戒レベル3以上の警報・危険警報**・特別警報】

大雨

臨時休業

(2) 警報が出ていなくても登校が危険と判断される場合

増水・崖くずれ・強風・凍結などで登校が危険と保護者が判断される場合は、自宅待機をさせていただきます。その際は学校への連絡をお願いします。

(3) 登校後に上記の警報が発表された場合

授業を中止し、学校から連絡のうえ、保護者（家族・親戚）の方にお迎えをお願いします。迎えに来られるまで、児童は学校で待機させます。

(4) 熱中症特別警戒アラートが発表された場合

翌日は原則臨時休業

土日祝日及び長期休業日中の学校行事も**原則中止**となります。

2 地震発生時の対応

(1) 震度別の対応

○震度4

在校時：一次避難・安全確認後、授業再開

在宅時：原則登校（別対応の場合はマチコミでお知らせします）

●震度5弱以上（※津波警報・大津波警報が発表された場合も含む）

臨時休校

翌日は原則自宅待機

（登校が必要な場合は、マチコミで午前7時までに連絡します）

(2) 津波の恐れがある地震の場合（在校時）

津波の危険が続く間は、原則として引き渡しは行いません。

児童は学校の指定避難場所（屋上または4階）へ避難し、安全が確認されるまで待機します。

(3) 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合

●「巨大地震警戒（半割れケース）」と判断された場合

→1週間程度の臨時休業（週休日・休日を含む）

※「半割れケース」とは：東海沖でM8程度の地震が発生し、南海沖でも巨大地震に警戒が必要と判断された場合です。

3 連絡方法について

原則として **マチコミメールでお知らせ**します。

○利用できない・メールが届かない場合：電話・学校HP等で連絡

★鳴門市防災行政無線で情報発信する場合があります。

○休日の場合の安否確認の方法：マチコミメールの「イベント出欠」にて安否を確認させていただきます。

☆原則として、学校からの臨時休校の連絡はありませんので、台風等で天候が不良な時には、天気予報をご覧いただき、警報発表の有無をご確認ください。

なお、「特別警報」「暴風警報」「大雨警報」「暴風雪警報」「大雪警報」が発表されていなくても臨時休校の対応を取ることがあります。その場合には、「マチコミメール」で午前7時までに連絡させていただきます。本校のホームページもご確認ください。